



## 平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月7日

上場会社名 NDS株式会社

上場取引所 東 名

コード番号 1956 URL <http://www.nds-g.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 伊藤 卓志

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 吉川 努

TEL 052-263-5011

四半期報告書提出予定日 平成26年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	59,775	△1.2	1,928	△20.8	2,277	△16.2	1,218	△15.6
25年3月期第3四半期	60,479	18.8	2,434	253.3	2,715	187.0	1,443	443.6

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 2,188百万円 (33.3%) 25年3月期第3四半期 1,641百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	20.65	20.07
25年3月期第3四半期	24.50	23.90

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	61,632	36,517	54.7	571.80
25年3月期	66,359	34,888	48.5	546.17

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 33,733百万円 25年3月期 32,217百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
26年3月期	—	5.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	7.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成26年3月期(予想) 配当金の内訳 普通配当 10円00銭 記念配当 2円00銭(創業60周年記念配当)

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	77,000	△8.6	2,000	△39.6	2,300	△37.2	1,200	△21.7	20.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	65,962,988 株	25年3月期	65,962,988 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	6,968,383 株	25年3月期	6,975,170 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	58,994,162 株	25年3月期3Q	58,913,597 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、デフレ脱却に向けた経済政策や日銀の金融緩和策等を受けて円安傾向となり、株価の上昇、企業の景況感の改善、家計分野では消費税率引上げ前の駆け込み需要等が見られ、景気は緩やかな回復傾向を示しました。

当社グループの事業に大きく関係する情報通信分野では、スマートフォンの急速な普及、クラウドサービスの拡大等を背景に、高速・大容量通信サービスの拡充が継続されました。

このような事業環境の中、当社グループは総合エンジニアリング事業を中心に受注・売上の拡大に注力し、当第3四半期連結累計期間の業績は、受注高610億32百万円（前年同期比95.7%）、売上高は597億75百万円（前年同期比98.8%）となりました。利益面については、原価率の上昇により、営業利益は19億28百万円（前年同期比79.2%）、経常利益は22億77百万円（前年同期比83.8%）、四半期純利益は12億18百万円（前年同期比84.4%）となりました。

当第3四半期連結累計期間における事業セグメント別の概況は次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より報告セグメントの区分を変更しており、前年同期との比較・分析は、変更後の区分に基づいております。

#### ①総合エンジニアリング事業

モバイル設備工事の受注高は前年同期に比べて減少したものの、売上高は光サービス関連工事等が堅調に推移し、前年同期並みとなりました。利益面は、原価率の上昇により、営業利益は前年同期に比べ減少しました。

#### ②ICTソリューション事業

受注高は前年同期並みとなり、繰越案件が順調に進捗したことから売上高は増加し、営業利益は増加しました。

#### ③住宅不動産事業

新規物件の販売開始等により前年同期に比べて受注高は増加しましたが、引き渡し時期の影響により売上高は減少し、営業損失となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて、売上債権の回収が進んだことにより、受取手形・完成工事未収入金等が77億16百万円減少した結果、49億49百万円減少の338億51百万円となりました。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて、有形固定資産が減価償却等により1億5百万円減少しましたが、投資有価証券が9億59百万円増加した結果、2億22百万円増加の277億81百万円となりました。

#### (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて、短期借入金が23億89百万円、支払手形・工事未払金等が18億44百万円、未払法人税等が12億1百万円減少した結果、67億46百万円減少の143億17百万円となりました。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて、長期借入金が6億71百万円増加しましたが、退職金の支払等により退職給付引当金が1億42百万円減少した結果、3億89百万円増加の107億97百万円となりました。

#### (純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて、配当金5億91百万円の支払がありました。四半期純利益12億18百万円の確保とその他の有価証券評価差額金が8億87百万円増加した結果、16億29百万円増加の365億17百万円、自己資本比率は54.7%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点では、平成25年5月13日に公表いたしました平成26年3月期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	5,822	9,515
受取手形・完成工事未収入金等	26,284	18,567
リース債権及びリース投資資産	2,369	2,087
未成工事支出金	470	600
仕掛品	10	23
仕掛販売用不動産	871	1,090
販売用不動産	765	291
商品	262	201
材料貯蔵品	571	606
繰延税金資産	1,017	383
その他	523	666
貸倒引当金	△167	△182
流動資産合計	38,800	33,851
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	4,761	4,587
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	2,804	2,713
土地	8,422	8,472
貸与資産（純額）	233	240
建設仮勘定	0	104
有形固定資産合計	16,223	16,117
無形固定資産	701	554
投資その他の資産		
投資有価証券	8,175	9,135
長期貸付金	117	122
繰延税金資産	848	337
その他	1,622	1,648
貸倒引当金	△129	△134
投資その他の資産合計	10,634	11,108
固定資産合計	27,558	27,781
資産合計	66,359	61,632

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	6,683	4,839
短期借入金	8,588	6,199
リース債務	232	245
未払法人税等	1,282	81
未成工事受入金	32	222
賞与引当金	1,869	661
役員賞与引当金	50	—
工事損失引当金	38	30
その他	2,285	2,037
流動負債合計	21,063	14,317
固定負債		
長期借入金	4,967	5,639
リース債務	381	333
退職給付引当金	4,225	4,083
役員退職慰労引当金	279	219
その他	553	521
固定負債合計	10,407	10,797
負債合計	31,471	25,114
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,676	5,676
資本剰余金	4,425	4,425
利益剰余金	22,958	23,582
自己株式	△2,251	△2,246
株主資本合計	30,808	31,437
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,408	2,295
その他の包括利益累計額合計	1,408	2,295
新株予約権	302	360
少数株主持分	2,368	2,423
純資産合計	34,888	36,517
負債純資産合計	66,359	61,632

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高		
完成工事高	49,370	48,383
兼業事業売上高	11,108	11,392
売上高合計	60,479	59,775
売上原価		
完成工事原価	43,898	43,672
兼業事業売上原価	9,449	9,373
売上原価合計	53,347	53,046
売上総利益		
完成工事総利益	5,471	4,710
兼業事業総利益	1,659	2,019
売上総利益合計	7,131	6,729
販売費及び一般管理費	4,697	4,800
営業利益	2,434	1,928
営業外収益		
受取利息	12	22
受取配当金	170	174
受取賃貸料	106	117
持分法による投資利益	58	39
その他	161	203
営業外収益合計	509	557
営業外費用		
支払利息	116	95
賃貸費用	88	96
その他	22	17
営業外費用合計	228	209
経常利益	2,715	2,277
特別利益		
固定資産売却益	2	2
投資有価証券売却益	11	2
関係会社清算益	18	—
その他	0	—
特別利益合計	32	5
特別損失		
固定資産処分損	36	12
投資有価証券売却損	4	17
投資有価証券評価損	24	15
その他	0	1
特別損失合計	67	45
税金等調整前四半期純利益	2,681	2,236
法人税、住民税及び事業税	691	276
法人税等調整額	483	665
法人税等合計	1,174	942
少数株主損益調整前四半期純利益	1,507	1,294
少数株主利益	63	76
四半期純利益	1,443	1,218



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,507	1,294
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	134	898
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	△4
その他の包括利益合計	134	893
四半期包括利益	1,641	2,188
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,583	2,105
少数株主に係る四半期包括利益	57	82

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	総合エンジ ニアリング 事業	I C T ソリュー ション事業	住宅不動産 事業			
売上高						
(1)外部顧客への売上高	47,986	11,433	1,059	60,479	—	60,479
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	43	1,317	1	1,362	△1,362	—
計	48,030	12,750	1,060	61,841	△1,362	60,479
セグメント利益又は損失(△)	2,314	163	△84	2,393	40	2,434

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額40百万円は、セグメント間取引消去及び全社費用であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	総合エンジ ニアリング 事業	I C T ソリュー ション事業	住宅不動産 事業			
売上高						
(1)外部顧客への売上高	47,046	11,733	996	59,775	—	59,775
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	37	1,277	4	1,319	△1,319	—
計	47,083	13,010	1,001	61,094	△1,319	59,775
セグメント利益又は損失(△)	1,603	328	△24	1,907	21	1,928

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額21百万円は、セグメント間取引消去及び全社費用であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、情報通信分野の中長期的な事業環境変化への対応として、ソリューション分野の強化・拡大を図り、「ソリューション&エンジニアリング企業グループ」として市場動向に的確に対処しながら企業価値の更なる向上に向けた事業運営を実現するため、報告セグメントの変更をしております。

これにより、従来の「総合エンジニアリング事業」、「情報サービス事業」、「住宅不動産事業」、「ビジネスサポート事業」の4区分から、「総合エンジニアリング事業」、「I C Tソリューション事業」、「住宅不動産事業」の3区分に変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により組み替えて表示しております。